

# 議会だより そとがはま

第72号

令和5年6月

議会を傍聴しませんか

◆次の定例会予定

6月8日(木)~12日(月)

外ヶ浜町公式ホームページ ● <http://www.town.sotogahama.lg.jp>



## いってらっしゃい! 陸奥湾フェリー「かもしか」今年度初出航

### 目次

- 新組織体制決定 / 2~3
- 第142回3月定例会 / 4~11
- 一般質問: 5議員が登壇 / 12~16
- 第141回臨時会 / 17

- 令和4年度採決結果一覧 / 18
- 議員表彰ほか / 19
- 議員紹介 / 20

# 外ヶ浜町議会新体制でスタート

任期：令和5年4月26日～令和9年4月25日

## 総務文教常任委員会

総務課、企画政策課、住民課、福祉課、税務課、中央病院、老人保健施設、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び議会事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項等に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行ないます。

委員長 戎 修  
副委員長 山口 佳子  
委員 柳谷 隆男、福井 洋一  
委員 安藤 英博、鈴木 進

## 産業建設常任委員会

建設課、産業観光課、農業委員会の所管に属する事項等に関する事務の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行ないます。

委員長 石岡 勉  
副委員長 浜谷 恭市  
委員 横山 拓雄、木浪 昭  
委員 三上 満

## 議会運営委員会

議会運営の調整や会議規則、委員会条例などの調査・制定を行います。

委員長 浜谷 恭市  
副委員長 柳谷 隆男  
委員 横山 拓雄、山口 佳子  
委員 戎 修、石岡 勉  
委員 三上 満

## 議会広報特別委員会

議会活動の周知や議会広報の作成等を行います。

委員長 福井 洋一  
副委員長 横山 拓雄  
委員 山口 佳子、柳谷 隆男  
委員 浜谷 恭市、石岡 勉  
委員 三上 満

## 国道280号バイパス建設整備特別委員会

委員長 安藤 英博  
副委員長 横山 拓雄  
委員 委員長・副委員長を除く議員全員

## ホタテ貝残渣処理対策特別委員会

委員長 木浪 昭  
副委員長 福井 洋一  
委員 委員長・副委員長を除く議員全員

## 外ヶ浜町新病院建設及び運営に関する特別委員会

委員長 柳谷 隆男  
副委員長 山口 佳子  
委員 委員長・副委員長を除く議員全員

## 青森地域広域事務組合議会議員

安藤 英博、柳谷 隆男



議長：鈴木 進

このたび、令和5年5月9日開催の臨時会におきまして、議員各位の御推挙により再度、議長に就任いたしました。私自身、限りなく光栄に存じますとともに、その責任の重さをひしひしと感じている次第でございます。

私は、議員各位の御理解と御支援を得ることを念頭において、議会に新しい風を呼び込み、円滑なる議会運営と議会のさらなる活性化に努めてまいります。地方自治の本旨は、議会と行政がともに切磋琢磨して、社会福祉をはじめとした町民生活の向上に努めていくという、いわゆる二元代表制にあると思っております。

先般の臨時議会において、副議長に就任いたしました。その重責に改めて身が引き締まる思いです。これからの議会運営にあたっては、第一に各議員間の融和を図ること。第二に議会基本条例を制定すること。ペーパーレス化を進めるためにDXを推進することなど、議長を補佐しながら進めて参ります。どうぞよろしくお願いたします。



副議長：三上 満

本会議では議長・副議長の選挙が行なわれ、議長には鈴木進議員を、副議長には三上満議員を選出しました。

議長・副議長選挙のあとは総務文教常任委員会、産業建設常任委員会、議会運営委員会の委員を選任しました。

次に、青森地域広域事務組合議員2名を指名推選により選出しました。

また、議会広報特別委員会委員7名を選任し、議員全員で構成する国道280号バイパス建設整備特別委員会、ホタテ貝残渣処理対策特別委員会、外ヶ浜町新病院建設及び運営に関する特別委員会を設置しました。

さらに、議員選出監査委員は、浜谷恭市議員の選任に同意しました。

各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会の構成等については、次のページのとおりです。

任期満了に伴う町議会議員選挙が4月23日に行われました。5月9日には第143回臨時会（初議会）が行われ、議長に鈴木進議員、副議長に三上満議員を選出。常任委員会などの議会構成も決まりました。

また、町長から提案された専決処分報告6件及び議案4件を審議し、報告6件を承認、議案4件を可決・同意し、閉会しました。

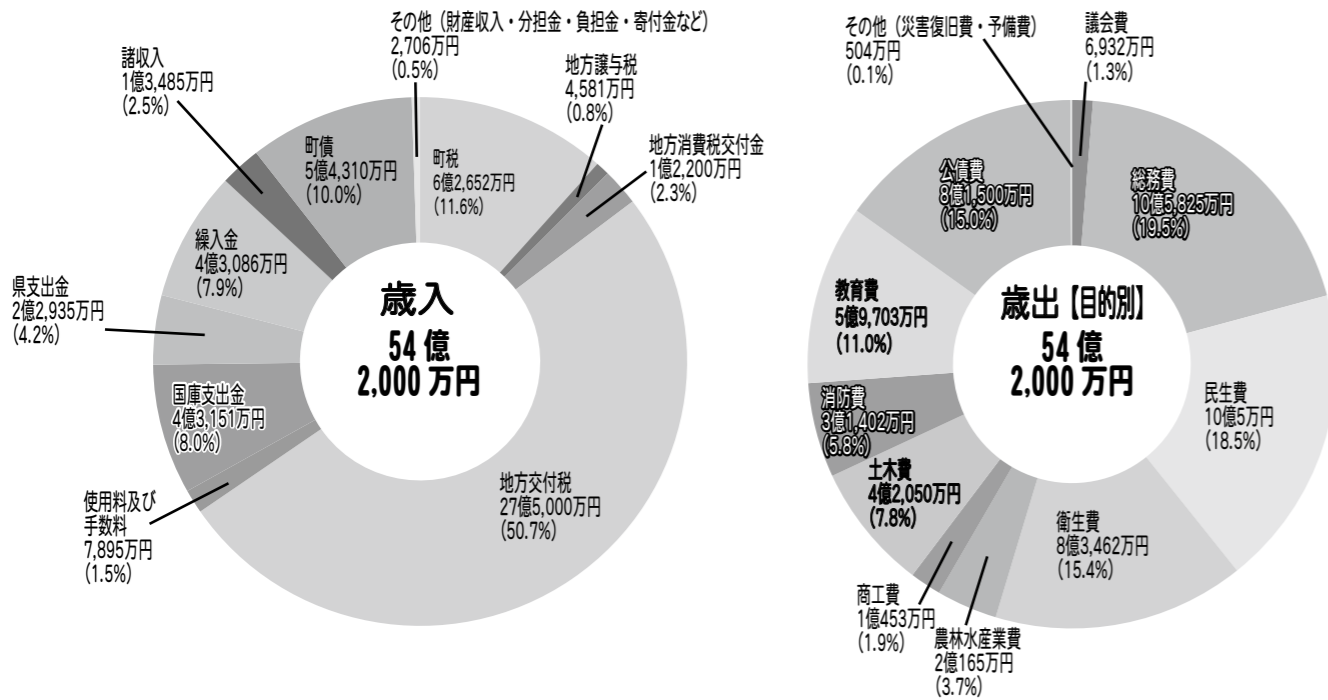
# 鈴木議長・三上副議長に決定

# 一般会計・特別会計・企業会計

# 総額98億8,350万円を可決

# 令和5年度予算

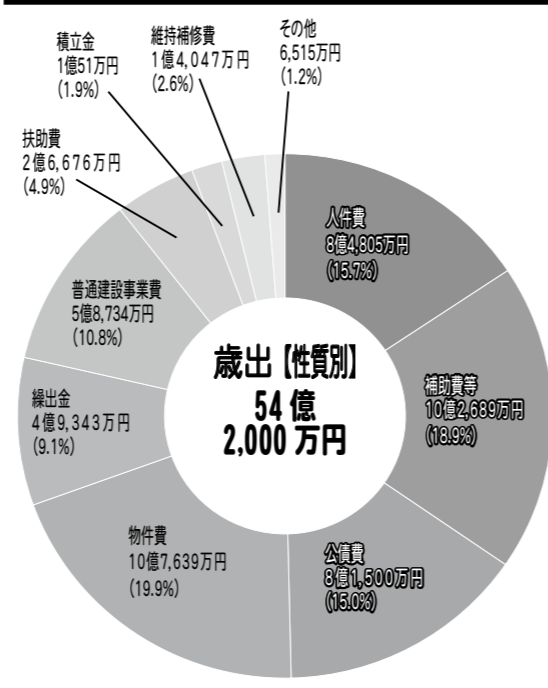
## 一般会計予算の内訳



## 一般会計歳出の主なもの

大平山元遺跡展示施設建設事業	2億8,176万円
旧平館小学校改修事業	1億474万円
給食業務等委託料(令和5年度から給食費無償化)	4,319万円
廃棄物処理施設基幹的設備改良事業	3,056万円
道路舗装補修事業(蟹田大平線)	3,020万円
蟹田地区水産物荷捌施設解体事業	2,200万円
蟹田中学校体育館トイレ改修事業	1,650万円
水産業振興事業補助金(ホタテ貝採苗対策事業費補助金等)	971万円
階段国道周辺整備事業	960万円
各種予防接種事業(インフルエンザ・風疹等)	855万円
小中学生研修事業(小学生:県外、中学生:海外)	685万円
三厩本町地区法面保護事業	500万円
住宅リフォーム支援事業補助金	200万円
妊産婦及び新生児助成事業(出産・育児支援)	20万円

## 歳出【性質別】



# 3月定例会

第142回定例会は、3月3日から9日までの7日間の日程で開催。令和5年度各補正予算案、町条例の一部改正案などを審議しました。令和5年度の一般会計、特別会計、企業会計の当初予算案については、予算特別委員会を設置し、集中審査の結果、全て原案のとおり可決しました。一般質問は、5人の議員が行いました。詳細は登壇順に12〜16ページに掲載しています。

**一般会計**  
54億2千万円に  
(前年度より3億9000万円増加)

予算特別委員会(三上 満 委員長)は、3月6〜8日の3日間にわたって開催され、一般会計と7つの特別会計、3つの企業会計について慎重に審査しました。ここでは、当初予算の状況を掲載するとともに、特別委員会の審査の中から主な質疑をとりあげ、内容を要約してお伝えします。

## 令和5年度一般・特別会計の予算額(歳出)

会計名	令和5年度	歳出の前年度比
一般会計	54億2,000万円	7.8%
国民健康保険特別会計	10億1,400万円	0.1%
介護保険特別会計	12億2,800万円	▲1.4%
大字費特別会計	129万円	43.3%
平館財産区特別会計	0万円	0%
根岸財産区特別会計	0万円	0%
野田財産区特別会計	0万円	0%
後期高齢者医療特別会計	1億600万円	▲0.9%
合計	77億6,929万円	1.2%

※平館・根岸・野田財産区特別会計は2千円のため0万円と表記した。

## 令和5年度企業会計の予算額(歳出)

会計名	令和5年度	歳出の前年度比
病院事業会計	12億284万円	1.4%
簡易水道事業会計	4億7,142万円	8.8%
下水道事業会計	4億3,995万円	皆増
合計	21億1,421万円	30.5%

ただひたすら（女性）

一般会計

空き家対策

問 原芳雄委員／空き家対策として、具体的にどのような調査をし、どういったような対策を行っているのか。

答 総務課長／これについては、令和4年度にも予算を計上していたが、御承知のとおり大雨災害等があり実施できなくなったものであり、引き続き令和5年度に予算を計上し実施するものである。まず空き家の実態把握のために行政連絡員等を活用しながら、この地区にどの程度の空き家があるのか調査するものである。青森県住居支援協議会に加入することにより、空き家の適正管理及び有効活用について相

チャイルドシート購入費補助金

問 石岡勉委員／これまで貸出しでやってきたが、令和5年度からは購入費の補助というところで1万5000円計上している。何台の補助なのか。

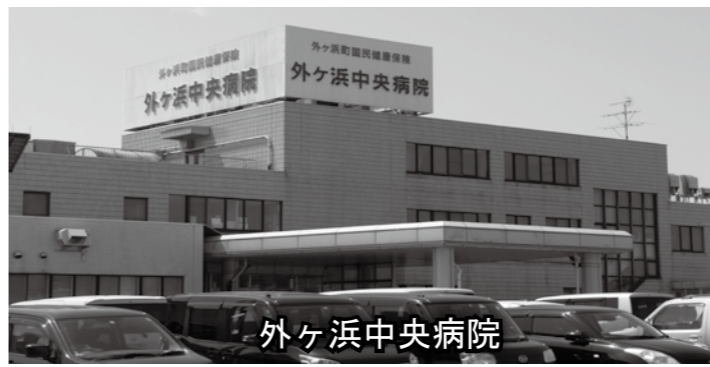
答 福祉課長／1人の子さんにつき1回まで5000円の補助をしたいと考えている。石岡勉委員／貸出よりは、このような補助金のほうがいい。例えば転入、移住で小さいお子さんを連れてくる方もあるかもしれない。そういう場合には補正して、いっぱいお子さんがいるようなところでも、チャイルドシートをみんなが使ってくれるよう、こう

談業務等を実施しているので、活用しながら空き家対策に取り組んでいきたい。

いう事業はやってほしい。また、結婚を考えている若い方々にも宣伝をお願いしたい。

病院事業繰出金

問 福井洋一委員／前年度より200万円弱増額になっている理由は、



答 町長／ぜひ、3人、4人と使っていただけの方がいるようであれば補正対応していきたい。問 中央病院事務長／新規に医師確保事業に要する経費を計上している。そちらが500万円ほど増えている。問 福井洋一委員／令和5年度から救急医療体制もなくなる。整形外科もなくなり外科となることから、まず患者数が減少し、負担金が多くなることを危惧する。そういうようなことは現状では考えられないか。問 中央病院事務長／令和4年度は、救急医療指定にかかわるものが清算されるので3600万円入ってくる。令和5年度以降はこれもなくなり、入院の病床数も外来数も減っていくものと考えられるので、負担金は増えていくものと考えている。

答 建設課長／算用師の川については、県単要望で要望しているところである。釜野澤地区については、重機が入らない箇所であり、手作業ではできないので、引き続きほかに方法がないか考えていきたい。問 釜野澤の土砂の撤去は、県がやるのか、それとも町がやるのか。答 建設課長／釜野澤の河川については、県に要望してしているところである。ただし、河川から出た海岸部分については、町の対応になると認識している。

整備国道工事

問 杣谷和穂委員／この計画の平面図を見ると、大型バスが駐車できると乗用車が駐車できない。このあたりの説明を具体的に示せ。

答 産業観光課長／御指摘のとおり、バスが止まった場合は普通乗用車を止めるスペースは狭



いと考える。しかし、バスがそのまま路上に止まっているよりは駐車場に入れたほうが、車が通るスペースを確保できる。それは、観光客の皆様にも臨機応変に対応してもらいたいと考えている。

問 杣谷和穂委員／こういう計画でいいのかというのが皆さんの実感だと思う。バスや乗用車が駐車する場合、自由に入れるスペース取りにするのが計画というものではないか。

答 町長／今回提案するのは一部のところである。今既に見取できているところから計画して図面をつくったのが現状である。

住宅管理費

問 鈴木進委員／町営住宅の上蟹田団地の一部の建物の軒が非常な状態になっている。なぜここまで放置していたのか。

消防費

問 浜谷恭市委員／令和4年8月の土砂災害の際、消防団員が出動した。地域住民が困っている。本来であれば消防団員の仕事ではない認識の下だったが、消防団員として土砂の片づけに当たった。このような災

入居者は建設課へ話していると聞いている。入居者に迷惑をかけない、きちんとした管理が必要だと思ふ。桜町の団地も、入居していない所は玄関のガラスが壊れ、甚だしい状況になっていた。行政としてその管理はどうなっているのか。

建設課長／管理が届かない箇所が多く大変申しわけなく思っている。上蟹田団地の修繕については、先に違うほうの修繕を優先させているので遅くなっている。なるべく早く早急に対応したい。

高校生通学費補助金

問 戒修委員／これは、通学費、定期に関する補助金だと思ふが、高校生で下宿して、部活動などで学校になかなか通いきれない生徒たちは下宿しないといけない。下宿生に対する補助は考えているのか。

答 総務課長／地域の防衛の方に当たっては、大変仕事忙しい等があるが、やはり地域の災害復旧にも当たっていただきたい。このように役場からお願いである。消防団員の理解も必要となるので、今後消防団会議等で理解を求めながら、出動要請をお願いするときは快く応じていただくようお願いをしていきたい。

答 学務課長／これは定期券の補助になる。下宿生については現在のところ考えていない。

問 戒修委員／例えば、部活動をやりながら通うのは大変なので、部活動を続けるために下宿をしなければならぬという生徒もいるはずである。そういった子どもには補助金を出さないというのは不公平ではないか。通学する人は下宿する人よりも家庭の負担が少ない。より負担が大きい家庭の子どもに援助しないのは腑に落ちない。

答 教育長／下宿の方にも補助を出すとなると、かなりの財政負担になる。今回は中学3年生に卒業祝い金を新しく出したので、それで少しでも工面していただければと思う。今後ともいろいろな観点から検討していきたい。思っている。

国民健康保険  
特別会計

国民健康保険  
特別会計

レセプト審査委託料

**問** 福井洋一委員／現在、国保連合会へレセプト審査を委託しているが、返って来た結果から見ると、当町ではどのような病名が多いのか。

**答** 住民課長／統計資料として、糖尿病であったり、高血圧であったり、普通の成人病ではなく生活習慣病の関係のものが多いと感じている。

**要望** 福井洋一委員／当町で療養給付が多い病名に関しては、福祉課と連携を取って予防に努めて、早期発見できるように注意をしていくという方向で努力してほしい。



介護保険  
特別会計

介護職員研修受講者  
支援事業補助金

**問** 安藤英博委員／最近では当町出身の若い人たちも大変少なく、福祉施設で働いている方々も70歳近いということ、人材の確保でこの施設も四苦八苦している。そういう中で、これから若い人たちが地元の福祉の職場で働きたいという方々を我が町でも考えているのか。

**答** 安藤英博委員／最近では当町出身の若い人たちも大変少なく、福祉施設で働いている方々も70歳近いということ、人材の確保でこの施設も四苦八苦している。そういう中で、これから若い人たちが地元の福祉の職場で働きたいという方々を我が町でも考えているのか。

一般会計

石岡 勉 議員

**反対** 教育にかかわる部分で中学校、小学校の海外及び県外の研修は、対象人数43名中、参加者は22名で、21名が参加しなかった。私は以前から、もし行けない生徒があった場合のことを一番深く考えていた。この現状で、果たしてこの事業のやり方がよいのか。2つの事業を合わせて600万円余、これはほかの教育にかかわる部門に回せるのではないかと。そういう観点で、この予算の組み方には反対する。

**賛成** 今年度の一般会計予算案は、主要財源である地方交付税の減少が見込まれる中、町民生活の安定と財政規律の遵守に努力が見られる。先ほどの反対討論の中では、小学生の県外研修、対象者の半数しか行けなかったという意見があったが、半数の方が進んで行った。また、行けない事情はそれぞれあると思う。それは、この場で明らかにするよりも、さらにこの次へ機会を与えられる子どもたちに対して、そのプラスの面を進めていくのが教育の務めであり、将来を担う子どもたちにとっての大きな財産となる。以上のことから、本予算案を編成した職員の皆さんに敬意を表するとともに、諸手を挙げて賛成したい。

【賛成9・反対1で可決】

国民健康保険  
特別会計

原 芳雄 議員

**反対** 高く大変だという国民健康保険税の問題点の一つに均等割がある。加入している家族の数により課税される均等割は、生まれたばかりの赤ん坊にまで課税される。被保険者が多いほど国民健康保険税は上がっていき、負担はますます重くなる。子育て支援に逆行しているという批判の声が挙がっている。国は国民からの強い批判を前に、就学前の子どもの均等割を半額に軽減する仕組みを導入した。全国知事会などは就学前児童の均等割額にとどまらず、子どもの均等割問題の根本的な解決を図ることを国に求めている。当町も人頭税廃止を実施するよう求めて反対の討論とする。

**賛成** この国保税、それぞれの経済事情によって7割軽減、5割軽減、2割軽減の措置が取られている。納付が困難な家庭に対しては、今言った軽減措置のほかにも職員が納付方法の相談も受けているというのが現状である。仮に本案が否決となった場合、原則的には4月1日から執行される予算であることから、国民健康保険に関する事務が滞ることになる。毎年本案に反対する議員は、自分たちが反対しても否決されることはないというところで反対していると考えられる。実際に国保税の徴収に関しては様々な問題があると言われているが、本予算を否決することには反対し、本案をそのまま可決することを望む。

【賛成7・反対3で可決】

後期高齢者医療  
特別会計

安藤 英博 議員

**反対** 当町の高齢者比率は50パーセントを超えている。県内で2番目に高い町となっている。このような現状が続く中で、国は75歳以上の医療費窓口負担原則1割を、2割負担にした。これはまさに高齢者いじめの保険制度である。この間の3年余り、コロナ禍で物価が大幅に値上げされ、一方で年金の引下げが毎年行われている。高齢者は少ない年金で細々と暮らしている。年齢でくくり、高齢者を別枠の医療保険に強制的に抑え込み、自己負担増と差別医療を押し付ける、この制度の廃止を強く国に求める意思を込めて、本案に対しての反対討論とする。

**賛成** 簡易水道事業会計は、水道料金については、中央病院事務長／ドクターの関係もあるので正確な答えは出せないが、臨時的な対応をしていく。

【賛成8・反対2で可決】

病院事業会計

石岡勉委員／4月から入院のベッド数を、従来の44床から28床にするが、手術とか外ヶ浜中央病院で治療できないものは大きな病院へ移って

**問** 石岡勉委員／4月から入院のベッド数を、従来の44床から28床にするが、手術とか外ヶ浜中央病院で治療できないものは大きな病院へ移って

簡易水道  
事業会計

安藤英博委員／現在我が町では、施設に入って1年間ほとんど水道を使わなくても、基本料金が取られる。少ない年金で一人暮らしの、基本の量より半分も使っている。

**問** 安藤英博委員／現在我が町では、施設に入って1年間ほとんど水道を使わなくても、基本料金が取られる。少ない年金で一人暮らしの、基本の量より半分も使っている。



**答** 建設課長／施設入所が長期になる場合については、建設課へ水道料金の休止届を出している。ただ休んだら料金がかからない。再度使用する場合は、開始届を出していただければ、その期間の基本料金はかからない。水道会計については一般会計からの多額の繰入金によって経営している。で、料金の見直しについては今後も検討は必要だと思いが、しばらくは現状のままで行きたいと考えている。

一般会計補正予算

立木売却収入

記田慶市議員／私たちの先人たちが50年、60年前に、町が困ったと

きに使うために植えた杉の木。今後もっと積極的に売って、売却収入が百万円単位ではなく一千万円単位で入ってくるだけの財源があるので、どんどんセールスに行って、この金額を増やしてもら



町内の山林

いたい。

産業観光課長／引き続き、森林管理署に赴いたときは、セールスしていききたい。

地域おこし協力隊

三上満議員／地域おこし協力隊業務管理委託料200万円減額されているが、この経緯は

総務課長／前までいた協力隊の方が任期でいなくなったので、令和4年度に新たに募集する予定をしていたが8月

の大雨災害等で時期を逸したので、全額減額した。

問

三上満議員／当町の特産品であるマツカワガレイを活用している。このマツカワガレイについては後継者がなかなかいないこともあり、このようなメニューも活用できる人材が欲しい。これからの地域おこし協力隊の活用法についてどう考えているのか。

答

町長／マツカワガレイの後継者についても、あと数年で何とかしなければならぬ問題である。マツカワガレイの知名度も高まっているので、地域おこし協力隊の活用も含めて、後継者に関するは町も積極的に取り組んでいきたい。

被災家屋解体事業

問 杉谷和穂議員／災害があつてから半年以

上経過したが、いまだに解体が終わっていない。衛生面上、あるいは景観上、いろいろな問題がある。これから観光シーズンにもなってくるが、町のイメージの面からいっても、あまりよいことではないと考えている。予算は計上されているので、早めに着工して解体作業を終わらせてほしいと思う。大体いつ頃着工する予定なのか。

答

住民課長／環境省の査定が1月の末にあり、その査定が終わって額が確定してからでなければ解体が実施できない現状にあった。各解体の設計のほうは既に進めているので、令和5年度速やかに着工し、5月の連休前後に解体作業に入る予定である。観光シーズンで御迷惑をおかけするが、その辺りで計画を考えている。

3月補正予算の状況

一般会計・特別会計

Table with 3 columns: 会計名, 補正額, 補正後の予算額. Rows include 一般会計, 国民健康保険特別会計, 介護保険特別会計, 大字費特別会計, 下水道特別会計, 後期高齢者医療特別会計.

企業会計

Table with 3 columns: 会計名, 補正額, 補正後の予算額. Rows include 病院事業会計 (収益的収入支出), 病院事業会計 (資本的収入), 病院事業会計 (資本的支出), 簡易水道事業会計 (収益的収入支出).

◎3月定例会において審議され、可決された条例案は、次のとおりです。

- ① 外ヶ浜町個人情報保護の保護に関する法律施行条例案
② 外ヶ浜町情報公開・個人情報保護審査会条例案
③ 外ヶ浜町企業版ふるさと納税基金条例案
④ 外ヶ浜町下水道事業の設置等に関する条例案
⑤ 外ヶ浜町特別会計設置条例の一部を改正する条例案
⑥ 外ヶ浜町課設置条例の一部を改正する条例案
⑦ 外ヶ浜町職員の定数条例の一部を改正する条例案
⑧ 外ヶ浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
⑨ 外ヶ浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
⑩ 外ヶ浜町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
⑪ 外ヶ浜町情報公開条例に関する条例の一部を改正する条例案
⑫ 外ヶ浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例の一部を改正する条例案
⑬ 外ヶ浜町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案
⑭ 外ヶ浜町おだいばオートビレッジ設置条例の一部を改正する条例案
⑮ 外ヶ浜町国民健康保険条例の一部を改正する条例案
⑯ 外ヶ浜町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例案
⑰ 外ヶ浜町公共下水道条例の一部を改正する条例案
⑱ 外ヶ浜町議会の個人情報保護に関する条例案

たき火(炊)

（外ヶ浜町課設置条例の一部を改正する条例案について）

問

福井洋一議員／企画政策課ができることとに異論はないが、人員配置を聞くと企画政策課が5名か6名、総務課が8名と説明を受けた。町長部局は172名の職員がいるが、病院事業会計の職員、企画政策課及び総務課の職員を引くと、支所を含むその他職員の人数が89名となる。このよう

答

町長／基本的に、今いる人員をほかの部局からも減らしていくという

（外ヶ浜町課設置条例の一部を改正する条例案について）

問

濱谷恭市議員／流木の処理料金をこれくらいに抑えることには、例えばまた大雨で流木が港に着いた場合、それを処分するとなれば、組合や漁師にその負担を求めるとなるのか。

答

住民課長／組合や個人での流木については無料となり、負担は発生しない。ただ、町や漁港事務所などの流木処理については、料金が発生する。

陳情

（庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配布・集金を自粛するよう求める陳情について）
※本案件は総務文教常任委員会へ付託され、採決すべきものと決定。本会議での審議となりました。

反対

原芳雄議員／機関紙の購読を勧誘することは政治活動の自由である。議員の政治活動は保障されなければならない。政治活動の自由が奪われることは断じて許されない。

賛成

戎修議員／政治活動そのものを否定するものではないが、仕事をしている庁舎内ですることを行うのは控えるべき。職員の立場を守るためにも、自粛してもらいたい。

【賛成4・反対6で不採択】



石岡 勉議員

◆質問1の①／新年度の重要施策、事業について伺う。

■町長／子供の成長に資する予算として、令和5年度から、学校給食費の完全無償化、中学校卒業時の祝い金、チャイルドシート購入補助事業、産業界では、三厩漁港整備構想の実現に向けた取り組み等である。

◆質問1の②／以前からの懸案事項、事業の取り組みについて伺う。

■町長／龍飛火災跡地の整備では一部ですが、階段国道の入り口部分の整備と駐車場の整備を進める。再来年度以降にバス待合所を兼ねたトイレ等の整備を進めたい。また、

# 県からの常勤医師1名派遣をなぜ断ったのか

■答弁▼2名の派遣をお願いしたが折り合えなかった

新病院の建設については、医師確保、財政状況、人口減少等の課題を十分に考慮し、新病院がどうあるべきか再検討したい。

◆再質問／小・中学校の研修事業について、先般1月に小学校の県外研修の事業が行われたが、43名の対象者に対し参加者が22名で、約半分が行っていない。行ける子ども、行けない子ども、その差があつてはならないと思う。事業の見直しをすべきと思うが。

■教育長／事前に保護者に説明してきたが、初めてのことで子どもたちも若干不安もあったり、それぞれすんなりいかなかった部分もあったと思

■町長／救急の体制を維持するには6名の医師が必要で、今の状況ではかなり厳しい。まずは1名でも常勤医を確保し、救急車の受け入れは無理でも、軽傷者の救急対応の充実を図っていききたい。

■町長／医師2名以上来てくれないと救急医療は無理なので、2名をお願いしているので県病と折り合えなかった。

■町長／公園に仮置きしている土砂は東町に搬入せず、ゴミ等を撤去し現地で管理することで同意をいただいた。

◆再質問／今後、漁港の改修等で出てくる土砂はどこに置くのか。



福井洋一議員

# 大平山元遺跡で町の活性化を

◆質問①／大平山元遺跡は、世界遺産として町の活性化、観光振興の中核を担うものと考えている。ガイドンス施設の着工予定、竣工と開設の時期を伺う。

■町長／施設建設は、令和5年5月に着工し、令和6年3月の竣工を目指し、開設は、令和6年4

# 大平山元遺跡を中核とし、町の振興を

■答弁▼今後、県民局や町村間で情報を共有し、観光振興につなげていく

月下旬を予定している。

◆再質問／町民への大平山元遺跡のアピールがまだまだ不十分だと考える。広報などがはまで特集を組み、町民に周知、理解していただく必要があると考えるが。

■町長／大変良いアイデアではないかと思う。持ち帰り検討したい。

◆質問②／貴重な文化遺産、財産を継承し、保存と活用をしていくには、現在いる学芸員が在職中に新たな学芸員を採用し、後継者を育成すべきと考えるが。

■町長／学芸員の確保を大きな課題と捉え、今年度から学芸員の募集を開始したが、応募者がな

かった。

◆再質問／一朝一夕には学芸員の採用も育成もできない。大学などの関係機関から情報を集め、信頼関係を深め、学芸員の採用がされるよう努力を。

■町長／弘前大学はもちろんだが、1日も早くよい方が来るよう努力する。

◆質問③／大平山元遺跡を中核とし、蓬田村、今別町、中泊町とも連携し、それぞれの観光スポットと食を活かし、観光客を呼ぶべきではないか。

■町長／他町村をまたぐ取り組みなので、今後県民局や町村間で情報共有し、観光振興につなげていく。

田地区の商店街や各地区に宿泊所もある。町にお金が落ちるような政策を進めていただくよう要望する。

◆質問④／町の名物料理、名産品を発案し、同じ料理、同じ味にするため、三厩、平館、蟹田地区の旅館や飲食店の方々に育成し、町の経済に活力を与えるような対策を。

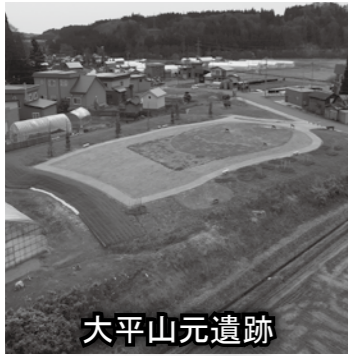
■町長／お年寄り、観光協会の皆さんから意見を聞き、名物料理となる素材をもう一度洗い出していきたい。

◆再質問／外ヶ浜よしつね五膳として津軽海峡の本マグロ、オヨ、マツカワガレイ、アワビ、サーモンの5点盛り。平館海

峡の外ヶ浜静五膳の5点盛りを提案する。一次産業、観光産業の振興に結びつくような取り組みを。

◆質問／旧平館小学校の活用について

■町長／改修工事後の供用開始を令和6年頃と見込んでいます。特に公民館や資料館としての機能を持たせるために様々な事務手続きが必要である。



大平山元遺跡



安藤英博議員

# 屋内戸別受信機の設置で

## 防災無線が良く聞こえる対策を

■答弁▼コスト面や財源措置を含めて調査したい

源措置を含めて調査が必要と考えている。

### 高齢者世話付住宅の建設と、冬期間だけ共同生活できる対応を

◆質問／町営住宅建て替えは、高齢化が進む中で、一人で生活することが困難なとき、お世話をしてくれる人がいて対応できる町営住宅の建設が必要であるので、町長の答弁を求めます。

■町長／シルバーハウジングの建設については、どのようなものなのか、どの程度必要でお金などの程度必要か検討するようにならなければなりません。



町内の防災無線のスピーカー

### 防災無線が聞こえない対策として、屋内戸別受信機の設置を

◆質問／町民のみならずから町の防災無線放送がよく聞こえない、火災や

地震が起きてても、不安を感じているという声が出されている。平内町、蓬田村では無料で、必要な家庭に屋内戸別受信機を設置している。蓬田村では全世帯973世帯のうち、約600世帯の家庭

に取り付けている。東日本大震災での教訓から、町でも設置するべきではないか。

■町長／今後、高齢化が進むことが予想される状況で問い合わせが増えてくるので、コスト面や財



原 芳雄議員

# PTA会費など3品目を補助対象としないのは

■答弁▼PTAは任意加入で、

未加入の方もいると想定し対象としていない

◆質問／令和4年度の就学援助の対象者は何名か。

■教育長／要保護者は3名で小学校1名、中学校2名である。準要保護者は21名で、小学校12名、中学校9名である。

◆質問／就学援助を受けられる世帯は、生活保護世帯、住民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯など多くあるが、一番多い世帯はどの世帯か。また、非課税世帯等で申告しない世帯にはどう対応しているのか。

■学務課長／一番多いのは児童扶養手当受給者で8割以上である。準要保護者では21名のうち20名である。非課税世帯は学

活状況が著しく悪いなどの情報とか、民生委員などから情報をいただく場合もある。

◆質問／前年度と比べて増減はあったか。

■学務課長／令和3年度と比べて転出による影響もあったが、令和4年度は全部で24名であるが、令和3年度は26名であった。

◆質問／補助対象となっている品目は、町では9品目、国は14品目で、5品目の差がある。その中に2010年に追加された生徒会費、PTA会費、クラブ活動費がある。通学費は町のバス利用で問題は無いが、オンライン学習通信費はどうか。

■教育長／3品目は、町

はもちろん、東青地区の市町村では支給対象としていない。前にも話をしたが、東津軽郡地方教育委員会連絡協議会で話題には出ており、普通交付税に算入されているが一般財源を上乗せしている。財政面や地域格差を考慮し町も支給していない。

◆質問／3品目の実施で財源はいくら必要か。

■学務課長／PTAは任意加入であり、未加入の方もいることも想定される。クラブ活動費は町内4校とも一律の負担は取っていない。生徒会費は、各校格差があり一律負担が難しく、近隣の市町村でも支給が難しいと

している。

■教育長／3品目は支給していない。他の市町村ではあまり支給されていないが、子どもたちの数が減ってきて大変高くなつた卒業アルバムを、町が対応した。

### 国保税、子どもの均等割は廃止を

◆質問／国保税で大きな争点は子どもの均等割である。生まれたばかりの赤ん坊にも課税する保険税は3万3000円である。所得によって軽減があるが、7割軽減で9900円、5割軽減で1万6500円、2割軽減で2万6400円の負担で

ある。人の数によって頭数によって負担が増える人頭税は子育て支援に逆行する強い強い批判で就学前の子どもの均等割は半額軽減したが、全国知事会などは根本的な解決を求めて運動を進めるとしている。そうした状況の中で、人頭税の廃止についてどのように思っているかお聞きしたい。

■町長／国民健康保険制度を維持し、公平かつ持続可能な運用を目指す上では、現在の課税方式を維持し、健康と医療に対するニーズや、社会的、経済的な変化に対応するためには必要だと考えている。





戒 修議員

# 小中学生の県外、海外研修を実施する意義は

## ■答弁▼積極性と行動力を身につけ、挑戦する心を持つことで将来の可能性が広がると考える

◆質問／小中学生の県外研修と海外研修を実施する意義と、町長の教育に対する思いを問う。

■町長／町のリーダーとして、全ての子どもたちが平等な教育機会を持つことが最優先であると考えている。就学援助などの支援の継続、先進的な教育システムの導入などが必要であると考えている。

グローバル化が進む現代社会においては、英語教育をはじめ、異文化の理解を深める教育や、海外との交流の推進も大切であると考えている。これらを踏まえて、中学生の海外研修を実施することで、異なる文化や

言語、様々な生活習慣に触れることができる貴重な機会であると捉え、異文化との比較を通じて日本文化や外ヶ浜町の良さを理解することができ、国際的な視野を広げることができると、様々な意義がある。

中学生がこのような研修に参加することは、積極性と行動力を身につけるチャンスであり、挑戦する心を持つことで将来の可能性が広がると考えている。

グローバル化の時代を生きる子供たちの英語力は、今までよりもさらに必要であり、町として海外研修事業を推進したいと考えている。



小学生県外研修の様子

◆質問／この研修に参加しようという中学生は、今年は海外に行くんだという思いで勉強に取り組む、少しでも会話が通じるようになりたい、そのように思っている。それだけで学習の大きな目標にな

ると思う。

実際に海外に行っても様々な経験をすることは、一生の財産、誰からも奪われない貴重な財産に貴重な財産になると確信する。

この事業を決定したのは校長先生たちと伺った。また、今回同行した小学校の校長が子供たちの姿を見て、10年と言わず続けてほしいという感想を述べたと伺った。

今一度、町長の思いを。■町長／この研修事業は、無駄じゃないかという人もいますが、小さい頃に外の世界に触れる経験を積むことの素晴らしいことは、後になってわかることの方が多く、それが若ければ若いほど柔軟な視点を持つことができ、今後の人生においても広い視野を持つことができると思っ

れば若いほど柔軟な視点を持つことができ、今後の人生においても広い視野を持つことができると思っ

英語は世界で比較的通用しやすい言語である。「百聞は一見にしかず」ということで、実際に体験することで自分の足りないところ、逆に強みも見えてくると思う。外ヶ浜は小さな町だが、子供たちが世界に羽ばたく人材になるように努めていきたい。成長して外に出てしまっても、この町に住んで良かったと思ってもらいたいし、帰って子育てしたいと思うのが行政の務めと考えている。

## 専決処分

〔専決処分した事項の報告及び承認を求める件〕報告第1号

令和4年度外ヶ浜町一般会計補正予算

（今年度の道路除排雪について、気温差による道路状況の悪化や寒波により出動回数の増加、除排雪機械の故障等により除排雪に要する経費が不足する見込みであることから緊急を要したため）

## 一般会計補正予算

青函トンネル記念館運営継続補助金

問 福井洋一議員／令和2年度の収支差額が928万4000円の赤字であった。それで令和3年度の収支残高が776万円の赤字で、赤字額が減少している。赤



青函トンネル記念館体験坑道の「もぐら号」

字額が減っているのになぜ900万円の補正が出て来たのか。

答 総務課長／青函トンネル記念館の継続支援については、6年に1回生ずる高額な点検等があった。当初、記念館は赤字を抱えていたが、何とかお金を工面してきた。今回、災害復興事業という県の事業が決定されて、その補助事業を使いながら記念館に支援をしていきたいという考えで、今回の補正に載せたところ

である。

問 流木等運搬処理委託料

答 建設課長／流木について、今年度の予算の中でできるだけ運びたいと考えている。ごみ混じりの土砂についても、処分場のほうに運んでいきたいと考えている。東町の昨年購入した土地については、搬出することについては、残った土砂について、また、環境面に配慮しながら広く薄く整地をして、きれいな状態にしたいと考えている。

# 第141回臨時会

2月10日、第141回臨時会が開催され、令和4年度一般会計補正予算案など2議案を原案のとおり可決し、報告案件1件を承認しました。

## 令和4年度一般会計補正予算案 4,661万9,000円を追加

### ○ 主な事業

関根股沢川改修工事	1,200万円
…関根股沢川の改修工事に要する経費	
流木等運搬処理委託料	1,000万円
…三厩野球場に仮置きしている流木等の撤去に要する経費	
青函トンネル記念館運営継続支援補助金	900万円
…青函トンネル記念館への支援補助金	

# ◆◆◆ 採決結果 ◆◆◆

令和4年度（4月～3月まで）に審議された起立採決時の採決結果を公表します。  
○=賛成 ●=反対 議長（鈴木 進）は、賛否が同数の場合のみ議長採決。

各定例会	提出議案	議員名														
		福井洋一	浜谷恭市	戎修	石岡勉	高坂茂	三上満	柚谷和穂	原芳雄	安藤英博	記田慶市	鈴木進				
第133回臨時会(4月)	専決処分した事項の報告及び承認を求める件（外ヶ浜町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第134回定例会(6月)	外ヶ浜町議会会議規則の一部改正案について	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	可決
第136回定例会(9月)	令和3年度外ヶ浜町一般会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和3年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和3年度外ヶ浜町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
	令和3年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
第138回臨時会(10月)	公文書管理と鈴木議長の不当な強要に関する調査特別委員会の委員長報告について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第140回定例会(12月)	外ヶ浜町長・町議会議員選挙での選挙公報の発行に関する条例の制定を求める意見書（案）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
第142回定例会(3月)	令和5年度外ヶ浜町一般会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度外ヶ浜町国民健康保険特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度外ヶ浜町介護保険特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和5年度外ヶ浜町後期高齢者医療特別会計予算案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	「庁舎内における職員への政党機関紙の勧誘・配達・集金を自粛するよう求める陳情」について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択
	「外ヶ浜町議会の個人情報の保護に関する条例（案）」について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※ 第138回臨時会の議案について、鈴木議長・柚谷議員は当事者のため除斥。また、賛成・反対が同数となったため記田副議長採決により可決。

## 3 議員に功勞表彰

―長年の議会活動に功績―

令和5年2月27日、青森市で開催された青森県町村議会議長会第73回定期総会において、町村議会議長として7年以上の功



全国町村議会議長会より表彰  
(左から高坂茂議員、鈴木進議長、三上満議員)

勞により鈴木進議長が、町村議会議長として27年以上の功勞により三上満議員と高坂茂議員が、それぞれ全国町村議会議長会から表彰されました。また、賞状伝達式が3月定例会初日開会前に行われ、議員27人以上功勞表彰は鈴木議長から三上議員、高坂議員へそれぞれ手渡され、議長7年以上功勞表彰は記田副議長から鈴木議長へ手渡されました。

## 議会にお越しく下さい



ぜひお越しく下さい！

外ヶ浜町議会では、3月、6月、9月、12月の年4回の定例会と、不定期で開かれる臨時会が開催されます。定例会については、町内放送でも町民の皆さんにお知らせしています。議場には傍聴席があり、議員による一般質問や、事前に提出された議案の審議を見聞きすることができます。外ヶ浜町の置かれている状況や、今後に向けての対策や政策の提案、それらに関する議員と行政とのやり取りなど、活発な議論が行われております。

※新型コロナウイルス感染症対策として、原則マスク着用とし、傍聴席は一つずつ空けて座っています。

# 私たちが外ヶ浜町議会議員です



議長  
鈴木 進

議席番号 11 番  
昭和 31 年生まれ  
外ヶ浜町字蟹田  
当選回数 8 回  
【委員会等】  
議長  
総務文教常任委員会



副議長  
三上 満

議席番号 10 番  
昭和 37 年生まれ  
外ヶ浜町字三厩  
当選回数 8 回  
【委員会等】  
副議長  
産業建設常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会



横山 拓雄

議席番号 1 番  
昭和 57 年生まれ  
外ヶ浜町字下蟹田  
当選回数 1 回  
【委員会等】  
産業建設常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会



山口 佳子

議席番号 2 番  
昭和 44 年生まれ  
外ヶ浜町字平館  
当選回数 1 回  
【委員会等】  
総務文教常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会



柳谷 隆男

議席番号 3 番  
昭和 33 年生まれ  
外ヶ浜町字蟹田  
当選回数 1 回  
【委員会等】  
総務文教常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会  
広域事務組合議会議員



福井 洋一

議席番号 4 番  
昭和 30 年生まれ  
外ヶ浜町字平館  
当選回数 2 回  
【委員会等】  
総務文教常任委員会  
議会広報特別委員会



浜谷 恭市

議席番号 5 番  
昭和 38 年生まれ  
外ヶ浜町字三厩  
当選回数 5 回  
【委員会等】  
産業建設常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会



木浪 昭

議席番号 6 番  
昭和 17 年生まれ  
外ヶ浜町字平館  
当選回数 6 回  
【委員会等】  
産業建設常任委員会



戎 修

議席番号 7 番  
昭和 34 年生まれ  
外ヶ浜町字蟹田  
当選回数 6 回  
【委員会等】  
総務文教常任委員会  
議会運営委員会



石岡 勉

議席番号 8 番  
昭和 32 年生まれ  
外ヶ浜町字蟹田  
当選回数 6 回  
【委員会等】  
産業建設常任委員会  
議会運営委員会  
議会広報特別委員会



安藤 英博

議席番号 9 番  
昭和 27 年生まれ  
外ヶ浜町字蟹田  
当選回数 11 回  
【委員会等】  
総務文教常任委員会  
広域事務組合議会議員

## 議会広報特別委員会

委員長: 福井 洋一

副委員長: 横山 拓雄

委員: 山口 佳子/柳谷 隆男

浜谷 恭市/石岡 勉

三上 満

福井 洋一

青葉が繁る季節となり、田植え、養殖ホタテの出荷作業も順調に進んでいることと思います。また、コロナ禍も落ち着きつつあり、町にもにぎわいが戻ってきたように感じています。さて、町議選が行われ、新たな顔ぶれを含めた11名の議員が選出されました。5月9日に行われた臨時議会において、議長、副議長をはじめ各委員会の構成も決まり、新たな体制がスタートいたしました。議会広報特別委員会としても町民の皆さんに議会をより身近に感じ、関心を持っていただくよう、親しまれる広報づくりに一層努力してまいります。町民の皆様の、きたんのないご意見をお聞かせください。

## 編集後記